

令和2年度9月議会の補正予算について

補正予算

一般会計（補正第9号）

- ・新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に係る感染拡大防止対策や経済対策・生活支援、「新たな日常」に対応するDX（デジタルトランスフォーメーション）等を推進するための費用のほか、津波避難施設について確実に事業を推進し、早期完成を図るために設計・施工一括方式に変更することに伴う事業費の増額、また犯罪被害者等が置かれている状況や支援の必要性について理解を深め、犯罪被害者等の支援を実施するための費用などを計上する。

補正額 16億9,823.7万円 補正後予算額 693億4,113.3万円

特別会計

地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業（補正第1号）

- ・桑名市総合医療センターについて、令和2年度に発生すると見込まれる資金不足額を補填するため、地方独立行政法人法第41条に基づき、市が借り入れ、法人へ貸し付ける。

補正額 8億5,270万円 補正後予算額 18億6,190.2万円

企業会計

水道事業（補正2号）

- ・水道事業費用におけるシステム改修費等に係る増額

補正額 286.8万円 補正後予算額 47億3,895.3万円

補正予算の主な事業

◎ 新型コロナウイルス感染症に係る感染拡大防止対策や経済対策・生活支援、「新たな日常」に対応するDX（デジタルトランスフォーメーション）等の推進

1 新型コロナウイルス感染症対策事業費（商工費）（商工課） 3億8,167.9万円

① 市内事業者等における感染拡大防止対策等への補助 2億500万円

- ・市内の事業者が実施する感染防止対策や業務改善・売上向上につながる取組に必要な経費に対して補助する。（補助上限額 1事業者あたり10万円）

② キャッシュレス決済 PayPay（ペイペイ）ポイント還元事業 1億1,467.9万円

- ・市内の消費喚起を図るため、キャッシュレス決済の PayPay（ペイペイ）を導入している市内の中規模・小規模の店舗で、消費者がキャッシュレス決済を利

用した場合にポイント還元する。

(還元率：25%、1回あたり付与上限2千円・期間中の付与上限1万円)

- ③桑名商工会議所等が実施するプレミアム付商品券への補助 **6,200万円**
・市内の消費喚起を図るため、桑名商工会議所等が実施するプレミアム商品券事業に対し、プレミアム分と事務費の一部を補助する。(プレミアム率：20%)

2 AI等活用推進事業費(政策創造課) **243.7万円**

- ・オンライン申請及び窓口でのキャッシュレス化を導入し、市民の来庁の負担や密を避けるとともに、業務の効率化を図る。
- ・在宅勤務や出張先での業務が行えるよう、セキュリティ機能を備えたテレワークの環境を整備する。

3 コミュニティバス等感染症対策費用等補助金(政策創造課) **22.5万円**

- ・三重県の交通事業者感染症対策費用等補助金の対象外であるコミュニティバス等に対し、感染症対策費用等補助金を交付する。(補助上限額 バス1台あたり15千円)
- ※令和2年4月～9月に購入した消耗品(消毒液、マスク、飛沫防止シート等)

4 公共交通感染拡大防止対策促進事業費(政策創造課) **100万円**

- ・公共交通事業者が取り組む新型コロナウイルス感染症の予防及び拡大防止対策費用に対して補助金を交付する。(補助上限額 1事業者あたり10万円)
- ※令和2年10月～令和3年2月に購入する消耗品(消毒液、マスク、飛沫防止シート等)

5 市民活動推進事業費(地域コミュニティ課) **22.5万円**

- ・新型コロナウイルス感染症対策として新しい生活様式が求められている現状を踏まえ、市民活動団体等に対して、WEB会議の体験研修会を開催する。

6 児童健全育成総合相談事業費(子育て支援課) **292万円**

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い国が発出した「子どもの見守り強化アクションプラン」に基づき、市内の子ども食堂が、要支援家庭等に対して宅食等を通して訪問支援等を行う事業を実施する。

7 検診予約システム事業費(保健医療課) **216.2万円**

- ・がん検診の申込をオンライン化することにより、検診受診率の向上と業務効率化を図る。

8 車両管理費(常備消防費ほか)(消防本部総務課) **計452.4万円**

- ・救急車両に車両除染システム等を設置し、救急隊員への新型コロナウイルス感染

症の感染拡大を防止する。

- 9 救急関係経費（消防本部総務課） 218.5万円**
・感染症関係の緊急出場に対応できるよう、新型コロナウイルス対策への使用により不足した備蓄品を購入する。
- 10 修学旅行キャンセル関係事業費（学校支援課） 2,273.4万円**
・各市立小中学校の修学旅行において、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、やむを得ずキャンセルをせざるを得ない状況になった場合、保護者負担軽減のため、キャンセル料相当額を補助金として交付する。
- 11 教育用コンピュータ整備事業費（学校支援課） 1,247万円**
・GIGA スクール構想の実現に向けて、GIGA スクールサポーターを配置し、また学校からの遠隔学習機能強化に係る備品を整備する。
- 12 小中学校デジタル教材導入事業費（学校支援課） 1,644.3万円**
・児童生徒一人一人の学習理解度に応じ、個別最適化された学びや問題提示課題を提供するため、また、新型コロナウイルス感染拡大により再び休校措置となった場合における対応として、小中学校にデジタル教材を導入する。
- 13 特別支援教育推進事業費（人権教育課） 94.4万円**
・肢体等に障害のある児童生徒が新型コロナウイルス感染症に起因して学習機会を奪われることのないように、学習への参加を支援する機器を導入する。
- 14 成人式行事開催経費（生涯学習・スポーツ課） 84.7万円**
・成人式を開催するにあたり、式典を1会場から2会場に分散開催することにより感染拡大の防止を図る。
- 15 生涯学習推進事業費（生涯学習・スポーツ課） 121万円**
・成人式などの公共施設で多数が参加するイベント等において、サーマルカメラを設置することで感染拡大の防止を図るとともに、スタッフ等の負担を軽減する。
- 16 特別減収対策貸付金（保健医療課） 8億5,270万円**
【地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計】
・桑名市総合医療センターについて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響に伴う利用者等の減少により、令和2年度に発生すると見込まれる資金不足額を補填するため、地方独立行政法人法第41条に基づき、市が借り入れ、法人へ貸し付ける。

1 命を守ることが最優先

- 1 津波避難施設整備事業費（防災・危機管理課） 3億2,997.5万円
 - ・津波避難施設について、確実に事業を推進し、早期完成を図るために設計・施工一括方式に変更することに伴う事業費を増額する。
- 2 犯罪被害者等支援事業費（環境安全課） 155.5万円
 - ・犯罪被害者等が置かれている状況や支援の必要性について理解を深め、二次被害の防止を図るとともに、犯罪被害者等支援を行う。
- 3 多度町力尾地区緊急自然災害防止対策事業（都市整備課） 2億9,755万円
 - ・市が管理する緑地の土砂崩落箇所について、桑名市多度力尾土地区画整理事業の施行区域内であるため、同組合と協定を締結し、自然災害防止対策を講じる。
- 4 ため池等整備事業費（農林水産課） 620万円
 - ・県補助金を活用して馬の頭ため池の耐震調査を実施し、事業全体の進捗を図る。

2 地理的優位性を活かした元気なまち

- 1 市道改良事業費（土木課） 6,200万円
 - ・市道東汰上6号線道路改良工事（沢北川8号橋）を実施し、河川工事の許可条件である非出水期中の工事完成を図る。

3 桑名をまちごと『ブランド』に

- 1 ふるさと応援寄附推進事業費（ブランド推進課） 1億2,965.1万円
 - ・「ふるさと納税」の件数増加に伴う記念品料及び事務費を増額する。
- ※寄附見込額：当初4億円→補正後6億円